



発行者 神奈川県土地家屋調査士会 川崎支部長 有野拓美

川崎支部長 就任あいさつ

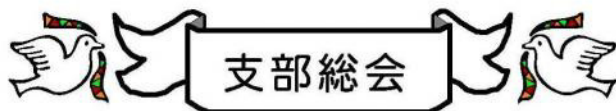
有野拓美

この度、先の支部定時総会において支部役員会の推薦を受け支部長に就任いたしました。また新執行部は支部行事の多様化に伴い、副支部長が4名体制となり安定と融和を目標に支部会員皆様のご協力を賜りたく就任のご挨拶を申し上げます。

新執行部副支部長4名は執行役員が初めての経験で、それぞれ会務執行にやる気が勝ち過ぎて会員皆様に行き届かないところがあるかもしれません。

支部会員98名、元から年齢層は幅広い組織ですが先輩調査士が作り守られた60年以上の歴史と気風を、「安定と融和」を旗印に次の世代に引き継ぐためにも支部役員は一丸となって会務に努めます。

また会員皆様からのご指導と支部運営に、なお一層のご協力を賜りたくお願い申し上げます。2年間どうぞよろしくお願い致します。



第62回 川崎支部総会開催

日 時 平成 29 年 5 月 16 日 (火)
午後 4 時 30 分～午後 6 時 50 分
場 所 ホテル K S P
現在会員数 97 名
出席会員数 57 名
委任状提出者 34 名
欠席会員数 6 名

以下式次第により総会は運営された。

1. 開会の辞 (深瀬光正副支部長)
2. 物故会員への黙祷

3. 支部長挨拶



4. 来賓紹介

横浜地方法務局川崎支局 杉原正之 支局長
横浜地方法務局麻生出張所 村崎英幸 所長
神奈川県土地家屋調査士会 岩倉弘和 会長
神奈川県土地家屋調査士会 鈴木貴志 副会長
神奈川県土地家屋調査士政治連盟 山口宏幸 幹事長

5. 来賓祝辞



6. 新入会員紹介

7. 正副議長選出

(議長 小曾根浩之会員 副議長 林健二会員)



8. 記録者 議事録署名人選出

(記録者 高橋肇会員 近藤一吉会員)

(署名人 露木潤会員 臼井怜衣会員)

9. 議 事

- 第1号議案 平成 28 年度事業報告承認の件
- 第2号議案 平成 28 年度決算報告承認の件
- 第3号議案 監査報告
- 第4号議案 平成 29 年度事業計画(案)承認の件
- 第5号議案 平成 29 年度予算(案)承認の件
- 第6号議案 支部規則第6条役員定員に関する変更の件
- 第7号議案 支部役員改選並びに本会役員候補者選出の件



10. 本会並びに同好会報告

11. その他

12. 閉会の辞(小西行長副支部長)

閉会后懇親会が盛大に開催されました。



役 職 名	改 正 後 H. 29. 5 ~ H31. 5	
支 部 長	有野拓美	
副 支 部 長	阿部光男 (総務部)	
	小曾根浩之 (企画部)	
	石川賢明 (経理部)	
	林 芳弘 (渉外部)	
幹 事	1 班	大塚 康 (企画担当)
	2 班	片山 稔 (企画担当)
	3 班	鈴木義範 (企画担当)
	4 班	佐藤直樹 (渉外担当)
	5 班	中村拓司 (会計担当)
	6 班	福田 浩 (総務担当)
	7 班	山田武宏 (渉外担当)
	8 班	長瀬隼人 (総務担当)
支部広報員	太田雅人	
支部研修員	白石雅晴	
ウェブ担当員	杉山雄一	
幹 事	四元忠幸	
登記相談員	林 芳弘 白石雅晴	
支部監事	箕輪浩一	
	後迫 豪	
監事職務代理人	深瀬光正	
理 事	大竹正晃	
支部推薦理事	小西行長	
綱紀委員	三浦正樹	
ゴルフ同好会長	箕輪浩一	
スキー同好会長	工藤 剛	
つり同好会長	大竹正晃	
川調F会長	桑原 泰	
観光同好会会長	末吉謙一	



第1回 支部役員会

日 時 平成 29 年 4 月 24 日 (月)
午後 6 時 30 分～午後 9 時
場 所 川崎市総合自治会館
出席者 22 名

議 題

1. 支部総会の件
2. 平成 29 年度事業計画及び予算案の件
3. 役員改選の件
4. その他

第2回 支部役員会

日 時 平成 29 年 6 月 5 日 (月)
午後 6 時 30 分～午後 9 時
場 所 川崎市総合自治会館
出席者 20 名

議 題

1. 新旧役員引継の件
 - イ、各担当引き継ぎの確認
 - ロ、役員会 班名簿編成について
2. 29 年度事業の件
3. その他

第3回 支部役員会

日 時 平成 29 年 9 月 15 日 (金)
午後 6 時 30 分～午後 9 時
場 所 川崎市総合自治会館
出席者 19 名

議 題

1. 支部同好会旅行の件
2. 麻生区 幸区区民際開催の件
3. 八土業合同無料相談会開催の件
4. 出前授業の件
5. 支部研修会の件
6. その他

支 部 旅 行



日 時 平成 29 年 9 月 3 日～4 日
場 所 箱根温泉ホテル おかだ
参加者 37 名

囲碁将棋麻雀

林 芳弘

今年はこちら数年間行われていなかった囲碁将棋麻雀競技を行いました。将棋参加者は 2 名、麻雀は 4 名。麻雀については宴会後も昼とはメンバーがかわり数名が卓を囲んでいました。当日、午後 1 時に宿に入り早速大塚会員と私林（自称竜王？）が将棋で対戦。序盤は互角でしたが、中盤以降の大塚会員の怒涛の攻めで私は玉砕。来年は大塚竜王の初防衛戦となります。将棋の横では、麻雀未経験の石川会員を鈴木宏治会員が懇切丁寧なルールから指導。そこに将棋が終わった大塚会員と私が合流し、皆で手牌をさらして実戦講義へと続きます。最後は手牌を伏せて半荘を行いました。18 年ぶりの私は、鈴木講師の指導により忘れていたルールを思い出しながら楽しめました。一牌ツモるたびに大声で唸ったり雄叫びを上げる大塚会員はとても楽しそうでした。『囲碁のルールを覚えたい』と言っていた石川会員、私の 10 分解説で直ぐにできるようになります、次回機会があれば囲碁を打ちましょう。参加者の皆様ご協力有難うございました。来年はご年配の先生方とも囲碁将棋を楽しみたいと思います、みなさまの参加をお待ちしています。

阿部さん 競技に熱中して写真撮影を忘れてしまいました。



同 好 会 報 告

ゴルフ同好会報告

四元忠幸



第 85 回川調春秋会ゴルフコンペ

日 時 平成 29 年 4 月 5 日 (水)
9 時 51 分 OUT コーススタート
天 候 晴
場 所 多摩カントリークラブ
参 加 者 15 名

第 85 回春秋会記念ゴルフコンペは桜の咲くなか、多摩カントリークラブで開催されました。

昭和 37 年にオープンした広大な多摩丘陵の変化に富んだコース、天気にも恵まれ、皆さんはつらつプレーとなりました。そして第 85 回川調春秋会記念ゴルフコンペの栄えある優勝者は白石雅晴会員、いつも食しているという優勝賞品の松阪牛を手にしての優勝コメントとなりました。準優勝は実力披露の有野拓美会員、ベスグロも獲得されました。3 位は徐々にちからをつけてきている太田雅人会員となりました。

また、有野会員、宇賀神会員、渡部会員、太田康一会員、丸川会員、小峰会員には記念大会運営にあたり御賛助戴きありがとうございました。

なお、いろいろ不手際もございましたが皆様のあたたかい御理解のもと四年間会長をやらせていただきましたが今回、箕輪会員が会長に就任しゴルフ同好会を牽引することとなりました。

更なる御協力をお願いするとともに、これまでの皆様の御理解、御協力に御礼申し上げます。

順位	名前	HC	OUT	IN	グロス	NET
優勝	白石雅晴	36	58	56	114	78
2	有野拓美	8	48	46	94	86
3	太田雅人	32	55	63	118	86
4	石井 学	9	48	48	96	87
5	桑原 泰	16	50	53	103	87
6	田代喜美子	21	52	57	109	88
7	箕輪浩一	14	50	53	103	89
8	引田 繁	9	50	50	100	91
9	丸川勝美	10	49	54	103	93
10	太田康一	13	53	55	108	95
11	中村拓司	8	51	52	103	95
12	四元忠幸	5	51	50	101	96
13	三浦正樹	14	57	55	112	98
BB	小峰利平	20	61	59	120	100
BM	大塚 康	28	58	72	130	102

- ☆ベスグロ 有野拓美
- ☆ニアピン 有野拓美・引田 繁
- 丸川勝美・箕輪浩一
- ☆ドラコン 白石雅晴・石井 学



海の公園潮干狩り & バーベキュー 佐藤直樹

5月9日(土)横浜市金沢区海の公園にて潮干狩り & バーベキューを行いました。昨年の野島公園(大人16名、子供5名参加)に引き続き2回目の潮干狩り & バーベキューです。今年は人数も増えて大人22名、子供11名(うち支部会員10名)が参加しました。当日は朝方の小雨もやんで集合時間の10時にはすごしやすい天候となりました。バーベキューコンロを設置し炭の火起こしをしている最中にトンビに肉をさらわれる事件が発生し悪戦苦闘のスタートとなりましたが、干潮時刻の14時にはビールもすすみ用意した食材もほとんどなくなっていました。潮干狩りのほうは採れた方はたくさん採れ、子供連れやお酒優先の方はそれなりにといった感じの成果でした。たっぷり貝を採りたい方はもちろん、ビール片手にバーベキューを楽しみたい方、子供や孫と手軽なアウトドアを楽しみたい方など、潮干狩り経験のない子供たちも楽しめる企画ですのでぜひご参加をお待ちしています。



編集後記

今回初めて『しぶだより』に携わり、紙面の裏ではさまざまな作業があることに愕然としました。

今まで毎号丁寧に発行いただいた各担当者様のご苦勞を知ることとなった訳ですが自分が編集を担当する立場になった時、川崎支部HP内にある過去の『しぶだより』を閲覧したり、他の役員の方に泣きついたり。今はただただ、何とかここまで来られたのは、本当に皆様のおかげです。

感謝感謝でございます。

正直今まで『しぶだより』ほとんど見たことがありませんでしたが、別の意味で当分見たくなくなりました。

ああ編集後記を書いているという事は、また次の発行が迫って来ているという事です。ポヤいていても記事が埋まらないのでこれぐらいにしておきます。

